

休日はのんびりと

まちを歩こう!

このコーナーでは、筑波銀行エリアの季節のイベントや
おすすめスポットなどを紹介します。

1月



[周遊型]常陸秋そばフェスティバル 常陸太田市

市内のそば店や体験施設を巡る「スタンプラリー」では、じょうづるさんオリジナルグッズをプレゼント。飲食店・土産店・寺社仏閣等を巡る「謎解きイベント」では、抽選で豪華賞品が当たります。冊子『ひたちおお旅』を市役所本庁・各支所、市内道の駅、スーパー、コンビニ、そば店、竜神大吊橋などで入手してご参加ください。掲載の店舗や施設等では割引や特典も受けられます。

期 間:開催中~2026年2月28日(土)※参加無料
会 場:常陸太田市内全域

鹿島神宮 白馬祭(おうめさい)

鹿嶋市

かつて新年最初に本殿の御扉を開けるのに合わせて馬を曳き廻した祭りが今に伝わっています。年のはじめに白馬を見れば年中の邪気を祓うという言い伝えがあり、その後御神馬が踏んだものを持っていると心願が叶うとも言われるようになり、多くの参拝者がハンカチを地面に敷いて、神職の賑やかな笏拍子と神楽太鼓の音と共に進む御神馬の足取りを見守ります。

開催日:2026年1月7日(水) 18:00
会 場:鹿島神宮

Bamboo Winter Lights 2025

宇都宮市

竹林ライトアップの冬の特別企画です。漆黒の暗闇を通り抜けた先には、荘厳な竹林風景が広がり、光に照らしだされ切り取られたその竹林を、息を呑むほどの光と音の演出と、無数の竹灯りの優しい光がやさしく幻想的に照らします。圧倒的な若竹色と、風に包まれた非日常の時間をお楽しみください。

期 間:開催中~2026年3月1日(日)の金・土・日曜日と祝日
※日没~20:00 ※12月29日(月)~2026年1月2日(金)は休業
会 場:若竹の杜 若山農場

竹あんどんクラフト教室

古河市

古河公方公園の副産物である竹を利用して、楽しく「竹あんどん」を作りませんか。冬の夜にぴったりの温かいぬくもりある灯りが、ご自宅を彩ります。一緒に作る、心に残る竹あんどん。初心者の方も大歓迎です!

開催日:2026年1月18日(日)、2月15日(日)
午前の部9:30~12:00/午後の部14:00~16:30
参加費:1名または1家族 3,000円(当日払) ※各回先着5組まで
予 約:電話0280-47-1129
会 場:古河公方公園(古河総合公園)

第73回 勝田全国マラソン

ひたちなか市

第73回目の開催となる勝田全国マラソンが開催されます。健脚を競い合う大規模なマラソンイベントとして認知度も高く、全国からランナーが集います。マラソンの部と、10kmの部の2コースが設定されており、17,000人がひたちなか市と東海村を駆け抜けます。沿道やメイン会場での応援や、温かいおもてなしで大会を盛り上げませんか?

開催日:2026年1月25日(日)※雨天決行※10:30スタート(マラソンの部)
会 場:ひたちなか市~東海村
(表町商店街スタート~石川運動ひろばフィニッシュ)

「鍬の祭(くわのまつり)」と「さやどまわり」 桜川市

「鍬の祭」は、正月3日社殿の前庭に榦の小枝で神田をつくり、翁の面をつけた神職が榦で作った鍬で田を起こし、田植えまでのしぐさを行う農耕の神事です。翌4日には、家内安全と五穀豊穣を祈願して「さやどまわり」が行われます。氏子の有志が大榦に注連飾りをした御祭神を担ぎ、大太鼓を打ち鳴らして大國玉内の末社を走って巡ります。

開催日:2026年1月3日(土)、4日(日)
会 場:大國玉神社

企画展「火の国・水の国!大地のふしぎ くまもと」

つくば市

熊本の地質や最新の地質学の成果、地震・火山・斜面災害などの解説を展示しています。本展示は、2025年9月に熊本県の熊本城ホールにて開催された「地質情報展2025くまもと」の再展示です。地質への理解を深めながら、自然災害への備えについて考えるきっかけとなるイベントです。

期 間:開催中~2026年2月23日(月・祝) 9:30~16:30
会 場:地質標本館 1階ホール

「昔のくらしと道具」展

墨田区

区内小学校との連携により、昭和期を中心を使われた生活道具や学用品などを紹介しています。炭火アイロン、黒電話、かつお節削り器、湯たんぽなど、同館が所蔵する多様な生活用品を通して、衣食住や学びのあり方を伝えます。子どもたちが地域の歴史を学ぶ機会としても位置付けられ、実際に手に取って体験できる道具も用意されています。

期 間:開催中~2026年3月1日(日) 9:00~17:00(入館は16:30まで)
会 場:すみだ郷土文化資料館